

身近な安心・安全対策を確認しましょう!!!



優良な建物情報の発信

建物の防火安全性を示す! 優マーク制度

建物の防火安全性の向上のための取組を消防署長が評価し認定する制度です。認定を受けた建物は、「優マーク」を建物の見やすい場所などに表示できます。

優マーク認定された建物では、過去大きな火災が起きておらず、火災による被害が小さいという実績があります。

安全・安心な建物の目印としてご活用ください。



優マーク (優良防火対象物認定証)



優マークを表示している建物とは?

- 継続的に消防法令を守っている。
- 万が一の時も従業員などによる安心な対応ができる。
- 法令基準以上の防火への取組を行っている。



違反のある建物情報の発信

違反状態の建物が分かる! 公表制度

立入検査で把握した消防法令違反のある建物を公表する制度です。

違反のある建物を公表することで、建物関係者の自発的な防火対策への取組を促します。

みなさまが建物を安心して利用するための目安として、ご活用ください。



公表されている建物とは?

- スプリンクラーなどの必要な設備が設置されていない。
- 防火管理者がいない、避難訓練を実施していないなどの違反が繰返し指摘されている。



プラグからの火災



プラグをテーブルタップに差し込む際に、隣のプラグについていたアース線を挟み込んでしまい出火しました。

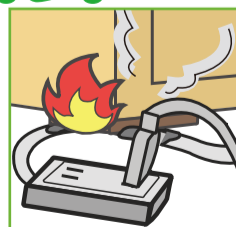
コンセントからの火災



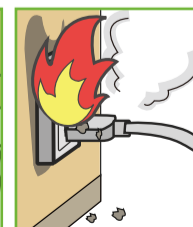
コンセント内部の受刃が緩んだ状態でプラグを差し込んだため、コンセント内部の受刃とプラグの間で電気が流れにくくなり、加熱し出火しました。

プラグ・コンセント等火災予防のポイント

- 1 テーブルタップやコンセント周りは整理し、プラグを差し込む際は、アース線などの挟み込みに十分注意しましょう。
- 2 プラグやコンセントは、表示された電気容量以内で使用し、汚れやホコリの溜まり、その他の異常がないか定期的に確認しましょう。
- 3 コードを踏みつけたり、束ねたまま使用しないようにしましょう。



コードを踏みつけてショート



プラグ部分にホコリが溜まりショート